

令和2年1月期 第2四半期  
**決算説明資料**

バリューゴルフ  
**VALUE GOLF**

株式会社バリューゴルフ

令和元年9月18日



JPX

東証マザーズ上場

証券コード：3931

令和2年1月期 第2四半期

---

# 経営成績ハイライト

---

# 連結経営成績－損益計算書

令和2年1月期第2四半期は、売上高2,867百万円、営業利益16百万円での着地となりました。売上高は前年同期比88.0%増と大きく伸ばいたしました。売上高の増加に伴い、原価及び販売管理費も増加しており、収益力の強化が課題となっております。

	平成31年1月期 第2四半期	令和2年1月期 第2四半期	増減額	前年同期比 増減率
売上高（千円）	1,525,176	2,867,983	1,342,807	+88.0%
売上原価（千円）	1,052,650	2,204,883	1,152,233	+109.5%
売上総利益（千円）	472,526	663,099	190,573	+40.3%
販売費及び一般管理費（千円）	441,129	646,471	205,342	+46.5%
営業利益（千円）	31,396	16,628	△ 14,768	△47.0%
経常利益（千円）	26,703	12,106	△ 14,597	△54.7%
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	18,424	△ 3,607	△ 22,031	—
1株当たり当期純利益（円）	10.28	△ 2.01	△ 12.39	—

# 第2四半期総括

ゴルフ事業は堅調に推移し、その他の事業が黒字化。トラベル事業は構造改革を推進いたしました。ゴルフ事業は売上・営業利益ともに増加し、第1四半期同様堅調に推移いたしました。また、その他の事業は近年の縮小傾向から回復・成長傾向に変革しつつあり、黒字へと転換いたしました。

## ゴルフ事業

売上  
16億2,242万円

営業利益  
2億1,921万円

## トラベル事業

売上  
12億573万円

営業損失  
3,901万円

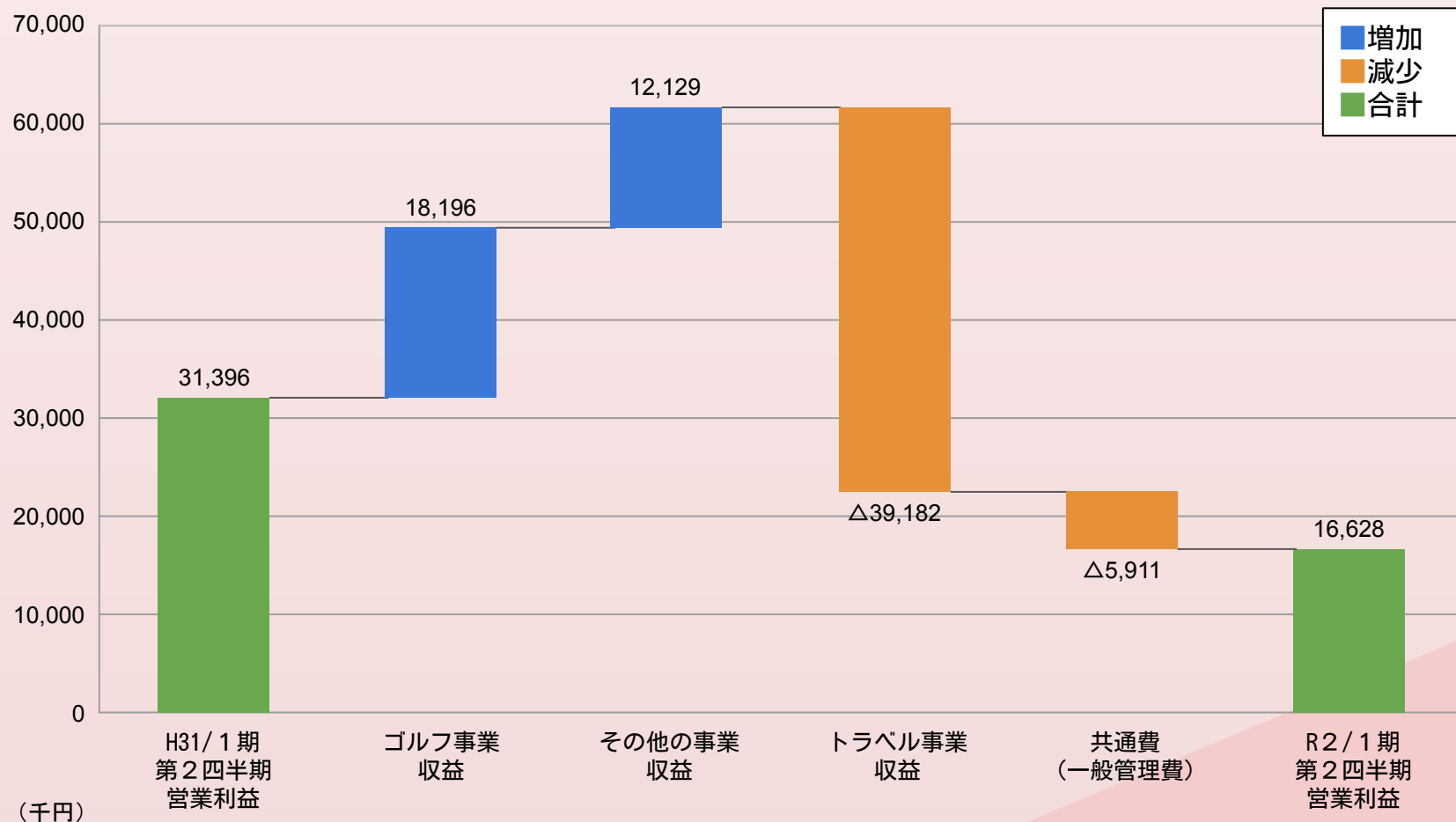
## その他の事業

売上  
4,165万円

営業利益  
323万円

# 第2四半期総括－利益増減分析

ゴルフ事業・その他の事業は計画通りに推移。トラベル事業の構造改革のため費用を投入。ゴルフ事業は計画通りに進行中。また、その他の事業は継続的な黒字体質を維持するため各施策を推進いたしました。トラベル事業は既存事業のリストラ推進、また新規事業の顧客獲得のために営業活動を強化いたしました。



# 第2四半期トピックスーゴルフ事業

1人予約ランド  
ユーザー数

前年同期比  
**121.3%**

会員数は57万人を突破。ユーザー数の増加はペースを落とすことなく継続しています。今期60万人突破を視野に、さらなるサービス内容向上に取り組んでまいります。

1人予約ランド  
エントリー数

前年同期比  
**126.3%**

SEO対策の実施や、積極的なメディア露出により「1人でゴルフ」の認知度が向上した結果、エントリー数の増加につながりました。

ゴルフ用品  
ECサイト  
売上高

前年同期比  
**123.1%**

ゴルフ用品販売全体で前年同期比113.8%。そのなかでもECサイトの売上は123.1%と全体の売上を牽引する成長となりました。

# 第2四半期総括ーゴルフ事業

1人予約ランド等、WEBサービスは引き続き好調。一方、ゴルフ用品販売においては、外部環境の影響によりコストが増加しました。また、バリューゴルフ大崎において新サービスの試行を開始しました。

## 【1人予約ランド】

- ・大手基幹システム連携により、ゴルフ場の導入スピードアップ
- ・検索エンジン流入数アップ

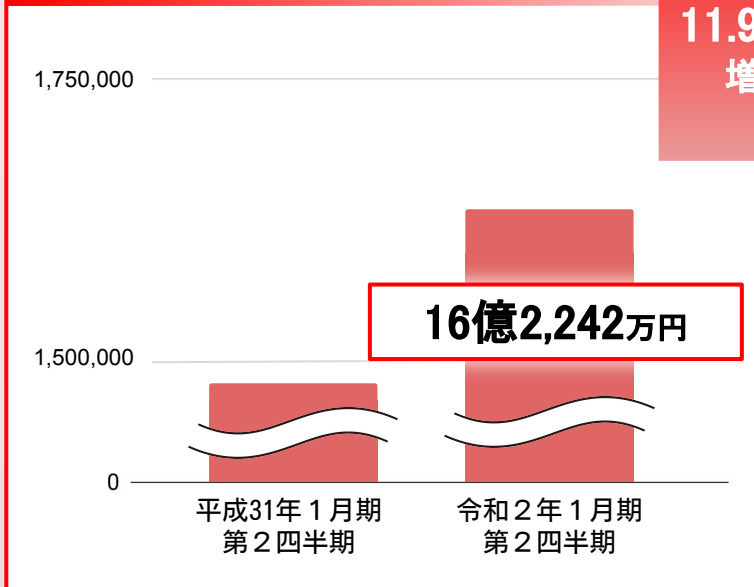
## 【ゴルフ用品販売】

- ・EC通販を中心に売上高増
- ・ECモール等出店手数料、配送料の高騰が利益を圧迫

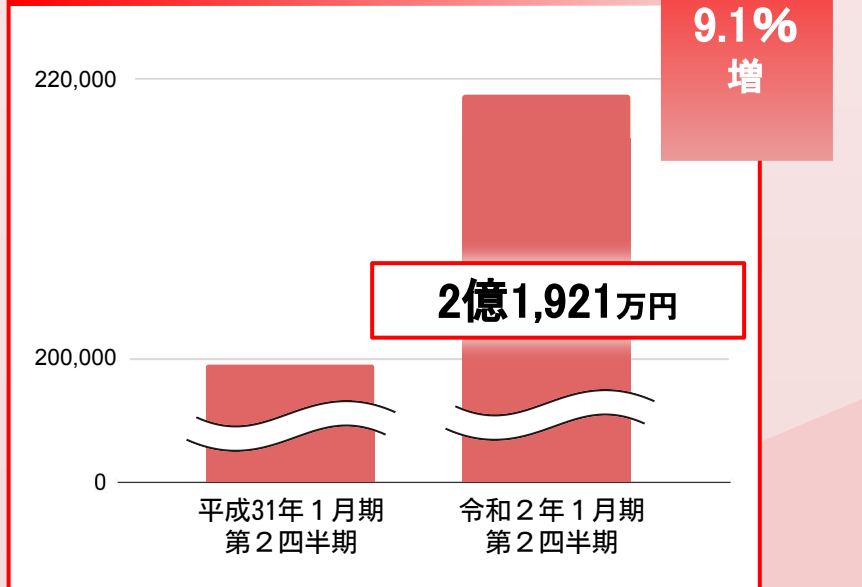
## 【レッスンサービス】

- ・レッスンコース、コーチの増加に伴う売上の増加
- ・ゴルフフィットネス等、新サービスの準備

## 売上高



## 営業利益



# 第2四半期トピックス—トラベル事業

在日外国人向け  
バスツアー

前年同期比  
**187.7%**

昨年より開始した在日外国人向けのバスツアーが伸長。独自の集客チャネルとリピーターによる口コミが効果を発揮いたしました。

在日外国人向け  
海外ツアー

在日外国人対象の  
韓国ツアー  
販売開始

当グループ初の試みとして、在日外国人対象の海外ツアー第1弾を販売開始。韓国を皮切りに、他国のツアーも展開してまいります。

各種研修旅行  
および社員旅行

法人向け営業  
による研修旅行等  
の受注

教育機関や企業に対してアプローチすることで、当第2四半期にて5件の団体旅行を受注。パッケージ化し、リピートを獲得する布石となりました。



# 第2四半期総括ートラベル事業

昨年8月、(株)産経旅行がグループに加入したことにより売上高は大きく伸長。一方で収益力に課題が残りました。

自社企画バスツアーは延参加者1,000人超のサービスへと成長。また、低利益率商品の受注見直し、地方支店の統廃合と人的資源の再配置等を中心としたリストラクチャリングに着手しました。

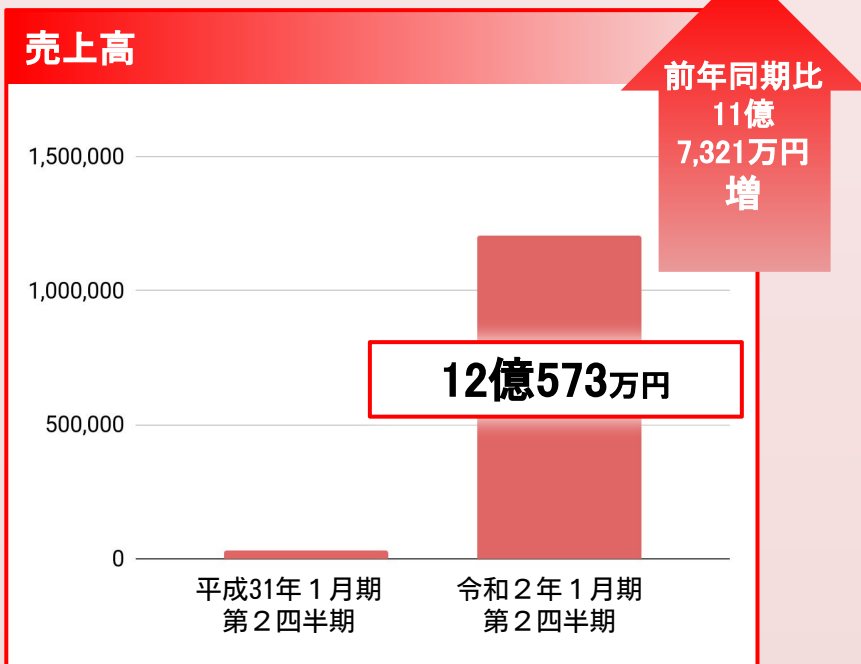
## 【新商品企画】

- ・ 在日外国人向け海外ツアー
- ・ 各種研修旅行

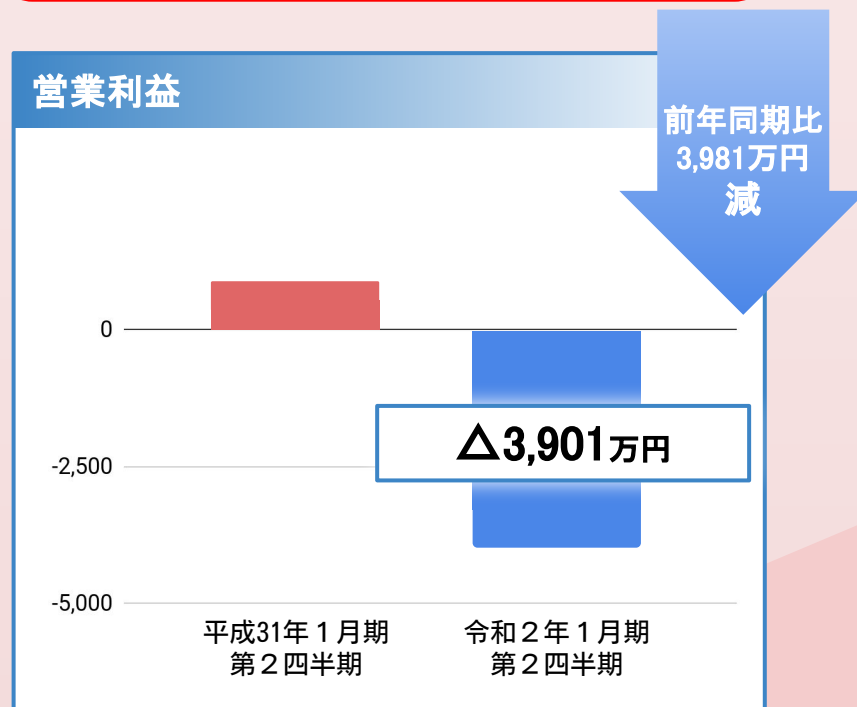
## 【新営業フローの構築】

- ・ 教育機関・法人への営業開始
- ・ 紹介案件へのアプローチ

## 売上高



## 営業利益



# 第2四半期トピックスーその他の事業

【広告メディア制作事業】  
収益力強化

減収増益

体制のスリム化と受注状況の改善により、前年下期から収益力が改善。既存事業の受注件数も増加傾向にあり、今後も安定的な受注が見込まれます。

【メディカル事業】  
サプリメント

「スタブルUC-II」  
マーケティング戦略  
の再構築

まずはゴルファー向けに販売した「スタブルUC-II」を一般向けにも販売開始。最小限の投資で最大限の効果を生むための試行を開始いたしました。

【その他の事業】  
黒字化

営業利益  
173.3%UP

広告メディア制作事業における体制変更等の構造改革が奏功し、回復・成長基調へと転換しました。

# 第2四半期総括－その他の事業

広告メディア制作事業は制作業務の集中管理により収益力強化。メディカル事業は当社会員以外へのプロモーション拡大。

## 【その他の事業】

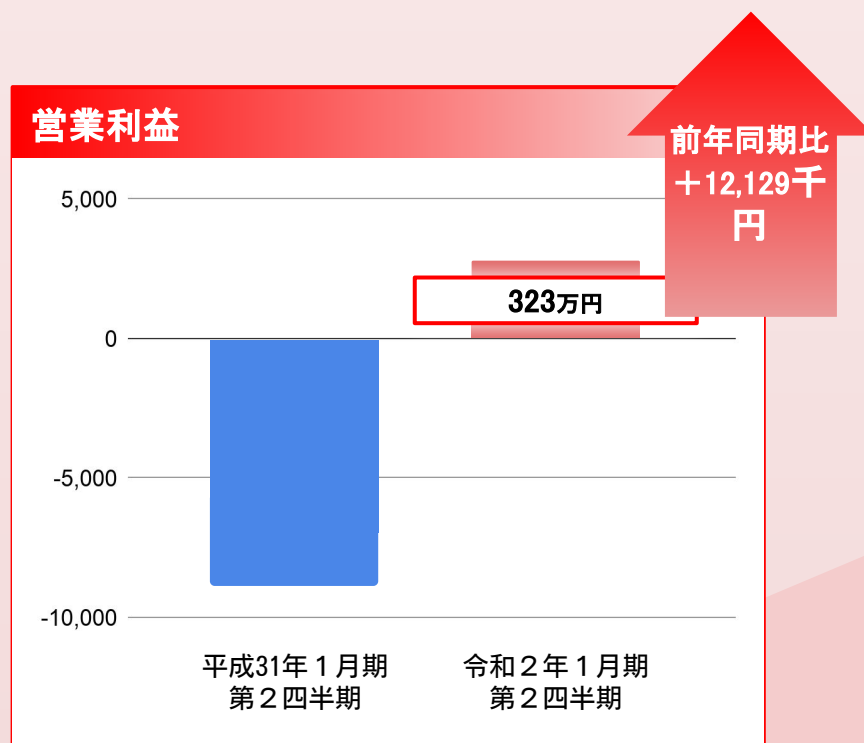
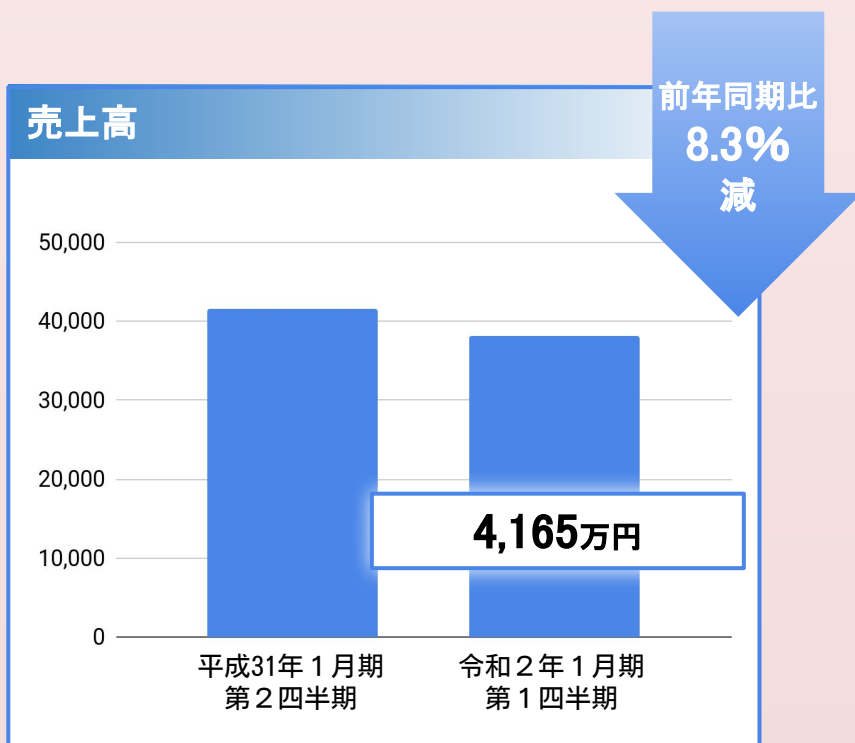
(広告メディア制作事業)

- ・ 安定的な売上の確保
- ・ 受注増に対応する体制の構築

## 【その他の事業】

(メディカル事業)

- ・ サプリ販促のためのトライアル開始
- ・ 未アプローチの病院への営業強化



# 第2四半期－セグメント情報

ゴルフ事業を中心に各事業がシナジー効果を発揮し、各事業間での相乗効果が発揮されました。また、トラベル事業の収益力強化のため、人的資源の見直し・支店の統廃合等、事業構造の再検討・リストラクチャリングを実行した四半期となりました。

	売上高			セグメント利益		
	金額	増減額 (前期比)	前年同期比 増減率	金額	増減額 (前期比)	前年同期比 増減率
ゴルフ事業 (千円)	1,622,429	+ 172,817	111.9%	219,219	+ 18,196	109.1%
トラベル事業 (千円)	1,205,737	+ 1,173,210	3706.9%	△ 39,011	△ 39,182	—
その他の事業 (千円)	41,650	△ 3,778	91.7%	3,235	+ 12,129	—

令和2年1月期

---

# 今後の取り組み

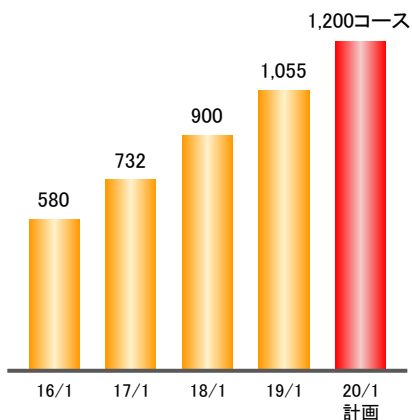
---

# 今後の取り組みーゴルフ事業

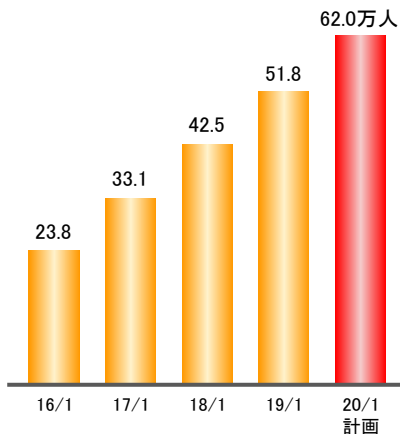
## 1. 既存サービスのブラッシュアップ

- 【全体】 営業スタッフ増員と営業エリア拡大を行い、1人予約ランドをはじめとした各サービスを広範囲化し、全国展開へ
- 【1人予約】 当日予約を可能とするシステムを開発し、直前需要の取り込み
- 【VG WEB】 ゴルフ情報ポータルサイトとしてのコンテンツ強化
- 【レッスン】 ゴルフ+フィットネス等、新企画のトライアル

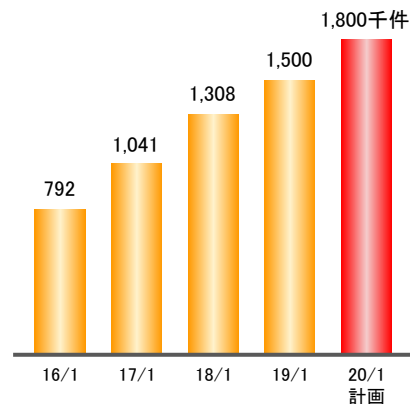
1人予約契約ゴルフ場数



1人予約登録会員数



1人予約年間エントリー数



# 今後の取り組みーゴルフ事業

## 2. 利益率改善と外部要因変化への対応

- ・一部商品の値上げとOEM商品の拡充による粗利率の改善
- ・カスタマーへの発送費値上げと物流費用再交渉による費用削減
- ・キャッシュレス化推進による消費増税対策
- ・データによる仕入れ等、店舗間在庫管理の強化
- ・販売促進活動の本部一括管理

・US商品等、OEM商品の拡大



・発送費値上げと物流費用見直し



・キャッシュレス化とデータによる在庫管理

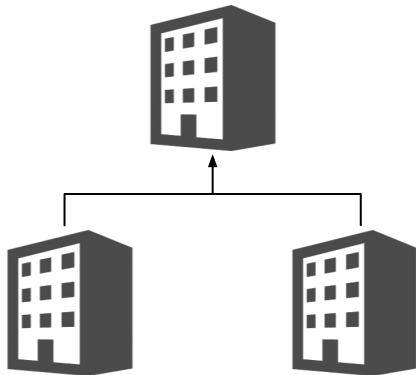


# 今後の取り組みートラベル事業

## 3. 組織の再構築と人的・情報資源の活用

- ・(株)産経旅行（海外旅行）と(株)日本旅行協会（国内旅行）間における業務の相互補完とナレッジの共有
- ・社員旅行・研修旅行等、受注型企画旅行の伸長
- ・新規営業先の開拓（増加中のVGゴルフツアー参加者・会員に対するアプローチの強化）

・グループ会社間の業務の相互補完



・受注型企画旅行の伸長



・バリューゴルフのアセットを利用した新規営業先の開拓





# 今後の取り組みーその他の事業

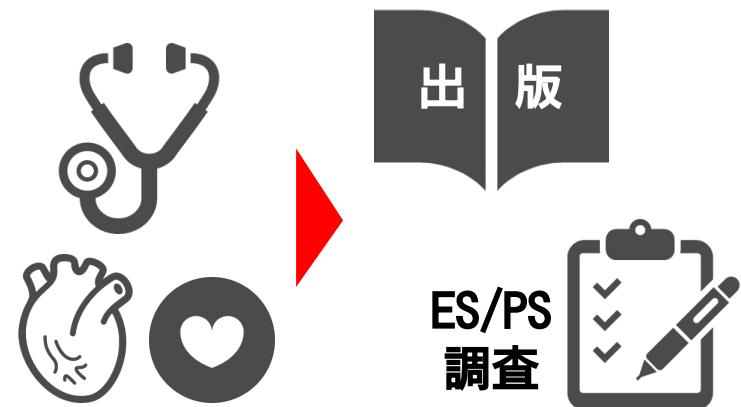
## 4. 各事業の戦略見直し

- ・【サプリ】当初のgolfer向けプロモーションと同時に、広く一般向けのプロモーションを開始
- ・【出版・従業員患者満足度調査】短納期出版が可能な冊子企画と満足度調査を、未アプローチかつ需要の掘り起こしが期待できる心臓専門病院・精神病院へ営業
- ・【広告メディア制作】グループ内のデザイン制作物を内製化することにより外注費削減

・golfer向けのプロモーションと  
一般向けプロモーションの開始



・未アプローチの専門病院への折衝開始



令和2年1月期

---

# 通期連結業績予想

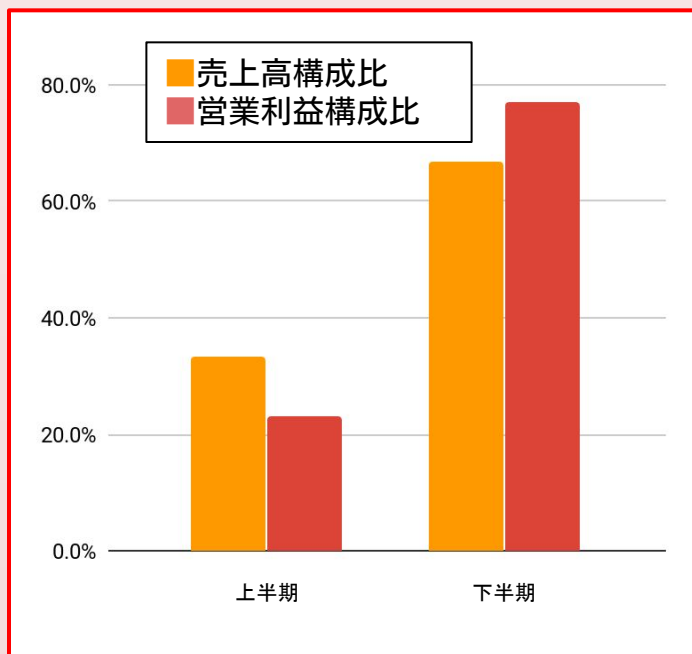
---

# 業績予想

当第2四半期は概ね期初計画通りに進行。上半期の売上高成長ペースを維持し通期計画達成へ。上半期の売上高成長ペースを下半期も維持し、原価・販管費の削減を始めとする利益率改善の施策を進めることで、期初計画を遂行する見込みとなっております。なお、当社グループの売上高は、下半期に偏重する季節的変動要因がございます。

## 【参考情報】

### 平成31年1月期連結会計年度における構成比情報



平成31年 1月期	上半期	下半期
売上高 (千円) (構成比)	784,474 (33.3%)	1,652,345 (66.7%)
営業利益 (千円) (構成比)	26,012 (23.2%)	88,370 (76.9%)

# 日経NEXT1000「3年連続増収企業の増収率ランキング」 7位にランクインしました。

11 NEXT1000 【第三者郵便物認可】

## 3年連続増収企業の増収率ランキング

順位	社名	業容	3年前と比べた増収率	直近期の売上高
1	クラウドワークス	クラウドソーシング	718%	66億円
2	フォーサイド	ゲーム用景品や不動産	419	39
3	クリアホールディングス	住宅事業やコスメ	399	22
4	ジーエヌアイグループ	医薬品開発	394	50
5	ユーザベース	情報サービス	388	93
6	デウエスタン・セフビテクス研究所	医薬品開発	379	2
7	バリューゴルフ	ゴルフ場予約サイト	360	45
8	オーグファン	価格比較サイト	305	58



### 7位 バリューゴルフ ゴルフ「お一人様」に照準

バリューゴルフは個人利用者同士でゴルフをできるシステム「1人予約ランド」を展開する

バリューゴルフの主力事業は予約システム「1人予約ランド」。個人利用者同士をグループにしてゴルフ場を回れるようにしている。この3年間で売上高が伸びた理由はM&A（合併・買収）を進めたことにある。ゴルフ人口が減少する中、2018年から旅行事業に参入し、観光とゴルフツアーを組み合わせたパッケージ商品を提供している。

16年にゴルフ用品販売のジブズ、18年には日本旅行協会、産経旅行と旅行会社2社を買収した。17年1月期に15億円だった売上高は、19年1月期に45億円と2年で約3倍の規模となった。一方で19年1月期では営業利益は前期比18%減。M&Aによる人件費増加などが響いた。今後採算の取れない店舗の閉鎖なども検討し、利益を拡大する。

この勢いを維持し、  
継続的に利益を創出する企業活動を目標にして  
全力を尽くしてまいります。

## 将来見通しに関する注意事項

### 本資料の取り扱いについて

本資料において記述される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらの文言は、現在における見込み、予測、リスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでいます。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。リスクや不確実性は、特にサービスに関連した見通し情報に存在します。リスク、不確実性には、当社の関連する業界動向、技術的進歩、その他内部・外部要因、サービスの安全性ならびにクレームや懸念、国内外の事業に影響を与える政府の法規制、サービス開発に付随する課題などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。従いまして実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承下さい。





本資料の著作権は株式会社バリューゴルフにあります。本資料の内容の一部または全部における無断転載を固く禁じます。  
本資料に関するお問い合わせは 当社IRグループ ([ir-inquiry@valuegolf.co.jp](mailto:ir-inquiry@valuegolf.co.jp) / 03-6435-1535)までお願いします。



東証マザーズ上場

証券コード:3931